

Ex照合のご案内

平成23年 9月

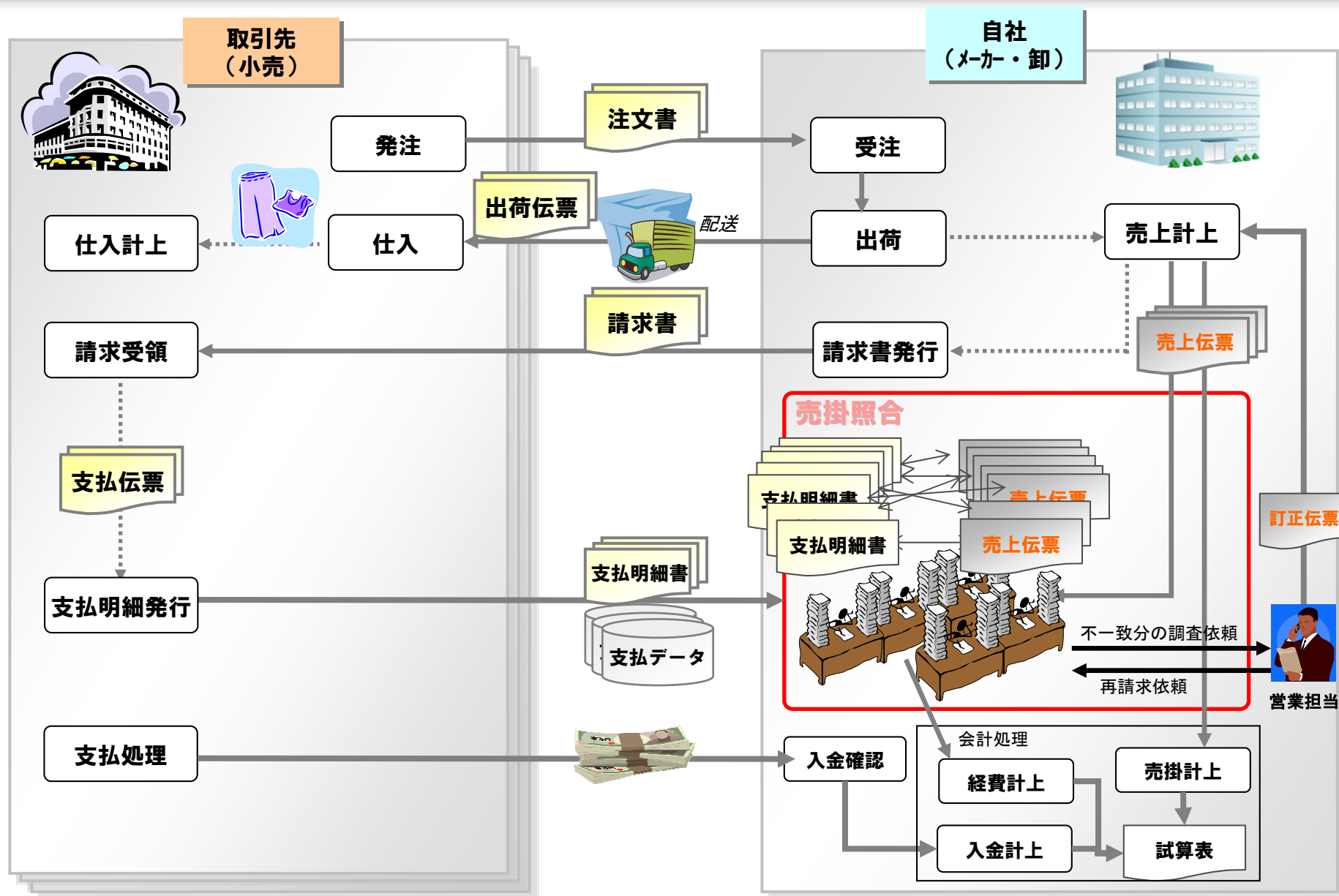
株式会社 エクサス

<http://www.exsas.co.jp>

1. 売掛照合 業務フロー概要
2. 売掛照合 業務フロー詳細
3. 基本機能
 1. 照合定義マスタ
 2. 照合候補パターン
 3. 売上情報の明細
 4. 入金情報の明細
 5. 違算照合情報の明細
 6. 手動照合（多対多）
 7. 手動照合（違算照合）
 8. 個別対応例 1
 9. 個別対応例 2
 10. 個別対応例 3
 11. 個別対応例 4
 12. 個別対応例 5
4. オプション機能
 1. データマッピングー変換定義
 2. データマッピングー変換マスタ
 3. データマッピングー設定内容
5. 対照実績（取引先一覧）
6. 対応実績（取引先一覧）
7. 導入事例
8. お見積時の積算基準

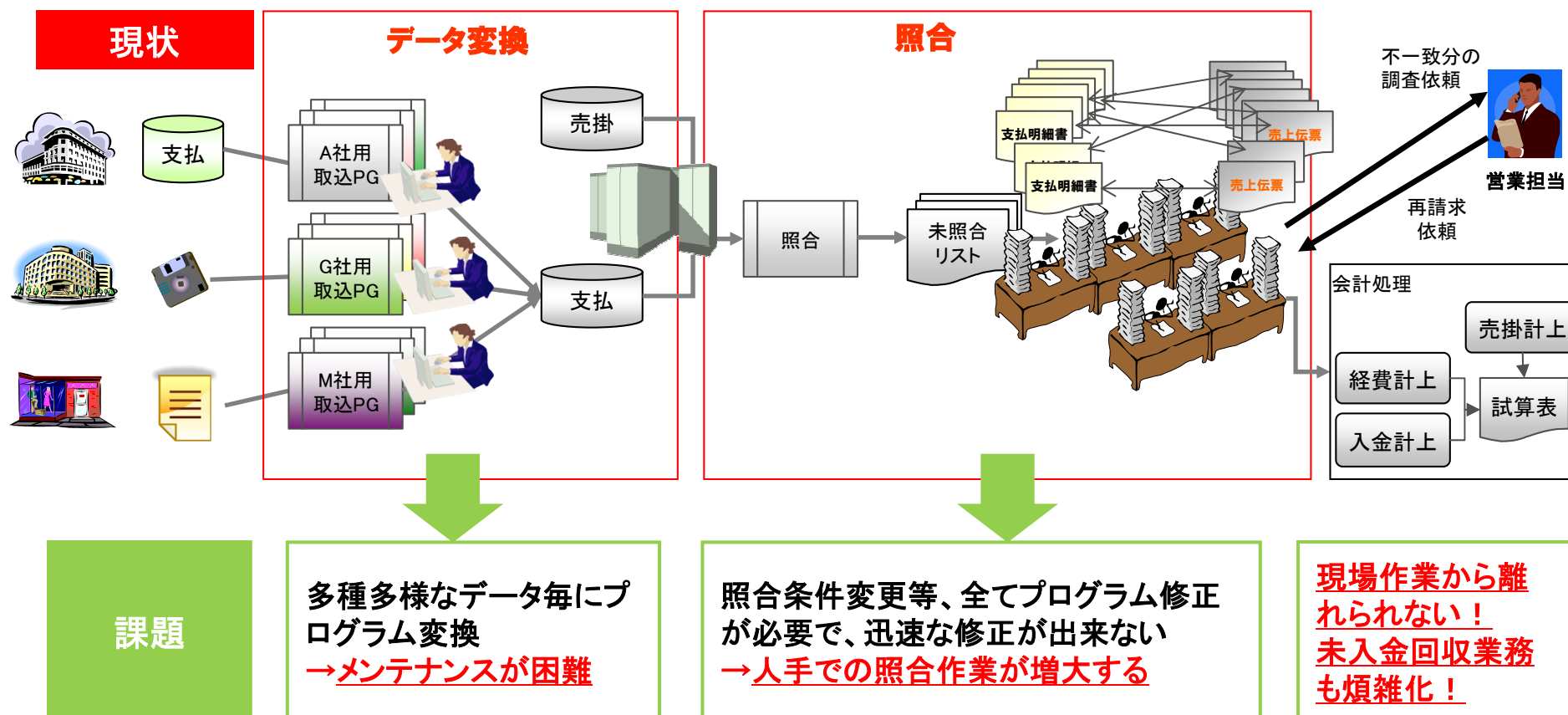
1 売掛照合 業務フロー概要

EXSaS



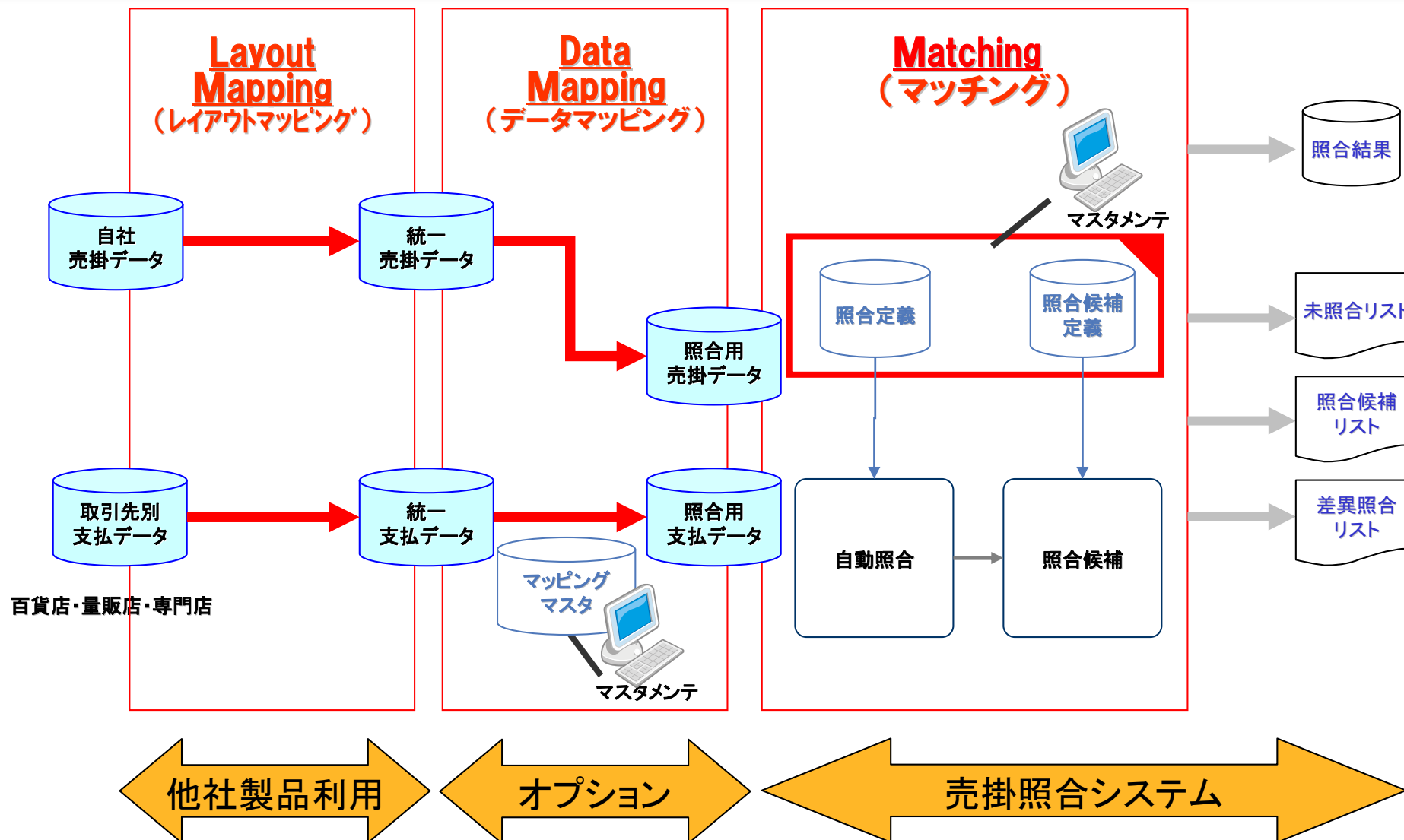
2 売掛照合 業務フロー詳細(今までのパターン)

- ◆ 照合の大きな流れは、「システムによるデータ変換→照合→残りを人手で照合」となる。
- ◆ システムで照合するためには、それぞれの仕様を持つ取引先データを取り込む必要があり、取引先データ仕様毎にプログラムを作成しているのが現状である。
- ◆ 取引先データ仕様に変更が発生すると、取込用のプログラム修正が必要となる。また、照合項目にも変更が及ぶと照合プログラムの修正も必要となる。迅速な修正が出来ない場合、未照合が増大し、人手での照合作業が増大することとなる。



2 売掛照合 業務フロー詳細(パッケージ範囲)

EXSaS



3.1 基本機能(照合定義マスタ)

照合定義マスタメンテナンス

F8:削除 複写

会社コード 00001
照合法人 305 <株> 高島屋

照合基本情報 照合パターン・1回目 照合パターン・2回目 照合パターン・3回目 照合候補パターン

照合キー定義

1 7:伝票番号(本納伝No) 2 9:伝票金額 3 1:店別コード 4 5 6 7 8 9

☒ 伝票番号を右詰(数値)として管理する。

伝票番号編集(売上/納品)

売上側伝票番号、対象 6 桁、除外 1 桁
入金側伝票番号、対象 6 桁、除外 0 桁

伝票番号編集(返品/値引) 売上と同じ

売上側伝票番号、対象 6 桁、除外 1 桁
入金側伝票番号、対象 6 桁、除外 0 桁

☐ 「金額」が税込金額である。

F9:登録 F2:取消 F12:終了

・照合に利用するキー項目を法人単位に決定します。
・伝票番号には桁揃え機能があります。
・照合パターンは1法人につき3パターンまで登録ができます。

3.2 基本機能(照合定義マスタ-照合候補パターン)

照合定義マスタメンテナンス

F3:削除 複写

会社コード 00001
照合法人 305 (株) 高島屋

照合基本情報 照合パターン・1回目 照合パターン・2回目 照合パターン・3回目 照合候補パターン

伝票番号 桁ずれ

基点となる照合パターンNo⇒ 1

☒ 右に1桁ずれた状態でマッチしたら「照合候補」とする

☒ 左に1桁ずれた状態でマッチしたら「照合候補」とする

赤黒支払明細

☒ 同一照合キーで+、-逆の伝票が存在したら「照合候補」とする

☒ 同一照合キーで集計して金額0のものは「照合候補」とする

1対多

☒ 支払側の同一照合キーの集計金額が売上側の同一キー値の金額と一致したら「照合候補」とする

伝票番号相違

☐ 伝票番号を除く照合キーで一致するものは「照合候補」とする

F9:登録 F2:取消 F12:終了

- ・自動照合対象とはならないが、照合される可能性のある組み合わせを照合候補と呼びます
- ・上図の各設定にて照合候補とするパターンを決定します

3.3 売上情報の明細

*** 売上明細表 ***

～ 2005/05/20 未照合, 締後の伝票は印字しない

日付: 05/06/19

1 頁

債権管理先 08520011 三島屋百貨店

計上日付	専伝No	店コード	店名	部門コード	伝票区分	金額	締後	元帳頁	照合	違算	不要
05/05/01	115950	009	加ワ ミツシマ		10 売上	91,600	81	—			
	130616	001	ミツシマ シンパユ		10 売上	12,000	170	—			
05/05/02	116000	002	ミツシマ ヨコハマデン G		10 売上	11,800	88	—			
05/05/12	116900	002	ミツシマ ヨコハマデン G		10 売上	27,600	118	—			
05/05/13	117000	004	ミツシマ コウナンダイ G		10 売上	91,600	116	—			
05/05/20	117611	001	ミツシマ シンパユ		10 売上	7,900	137	—			
	117612	002	ミツシマ ヨコハマデン G		10 売上	17,800	137	—			
	117613	003	ミツシマ タマカワ G		10 売上	90,000	137	—			
	117614	004	ミツシマ コウナンダイ G		10 売上	27,600	137	—			
	117615	005	ミツシマ ツウハン		10 売上	17,800	137	—			
	117616	006	タチカワ ミツシマ		10 売上	91,600	137	—			
	117617	007	オミヤ ミツシマ		10 売上	11,800	137	—			
	117618	008	ミツシマ タカサキデン		10 売上	7,900	137	—			
	117619	009	加ワ ミツシマ		10 売上	17,800	137	—			
	117620	010	ミツシマ ニホンパシオンデン		10 売上	90,000	137	—			
	117621	011	ミツシマ キタハマデン		10 売上	27,600	137	—			
	117622	012	ミツシマ キンザデン		10 売上	17,800	137	—			
	117623	013	ミツシマ キョウトデン		10 売上	91,600	137	—			
	117624	014	JRコウヘ ミツシマ		10 売上	11,800	137	—			
	117625	991	ミツシマ ヘビツセンター		10 売上	7,900	137	—			
*** 合 計 ***						411,500					

- ・照合に利用する自社情報（売掛情報）の一覧表です。
- ・発行時に「未照合」「照合済」のどちらを印刷するかを指定できます。
- ・この情報はCSVデータとしても提供可能です。

一部個別対応部分が含まれております。⇒「締後の制御」「元帳頁の印刷」

3.4 入金情報の明細

*** 入金明細表 ***							
～ 2005/05/20 未照合						日付： 05/06/19	
債権管理先 08520011 三島屋百貨店							
伝票日付	専伝No	店コード	店 名	部門コード	伝票区分	金額	照合 不要
05/05/02	1296145	001	ミツマヤ シンシユウ		10 売上	9,000	-
	1296156	001	ミツマヤ シンシユウ		10 売上	9,000	-
05/05/03	1160003	002	ミツマヤ ヨコハマデジ G		10 売上	10,620	-
05/05/14	1170002	004	ミツマヤ コウサンタイ G		10 売上	28,440	-
05/05/20	8741110	991	ミツマヤ ヘルプセンター		20 返品	-7,900	-
	8741121	991	ミツマヤ ヘルプセンター		20 返品	-17,800	-
	8741132	991	ミツマヤ ヘルプセンター		20 返品	-30,000	-
** 合 計 **						-4,640	

- ・照合に利用する取引先情報（入金情報）の一覧表です。
- ・発行時に「未照合」「照合済」のどちらを印刷するかを指定できます。
- ・この情報はCSVデータとしても提供可能です。

3.5 違算照合情報の明細

*** 違算照合チェック用明細表 ***										
債権管理先 08520011 三島屋百貨店									日付: 05/06/19	1 頁
専伝No	店コード	部門コード	売上情報				入金情報			
			伝票日付	伝票区分	元帳金額	元帳頁	伝票日付	伝票区分	入金金額	
116000	002		05/05/02	10 売上	11,800	83	05/05/03	10 売上	10,620	
117000	004		05/05/13	10 売上	31,600	116	05/05/14	10 売上	28,440	

- ・照合に利用する自社情報（売上情報）と取引先情報（入金情報）を一度照合し、
照合キー項目（主に伝票番号）が一致するものの金額に相違（違算）が発生している明細をリストアップします。

一部個別対応項目が含まれております。⇒元帳頁の印刷

3.6 手動照合(多対多照合)

手動照合処理

コマンド

F2 : n対n照合

F4 : 違算照合

F12 : 終了

債権管理先

08520011

三島屋百貨店

売上データ

	店CD	部門	計上日付	専伝No.	伝票区分	伝票金額
11	007		2005/05/20	117617	10 出庫	11,800
12	008		2005/05/20	117618	10 出庫	7,900
13	009		2005/05/20	117619	10 出庫	17,800
14	010		2005/05/20	117620	10 出庫	30,000
15	011		2005/05/20	117621	10 出庫	27,600
16	012		2005/05/20	117622	10 出庫	17,800
17	013		2005/05/20	117623	10 出庫	31,600
18	014		2005/05/20	117624	10 出庫	11,800
19	991		2005/05/20	117625	10 出庫	7,900
20	001		2005/05/01	130616	10 出庫	12,000

	店CD	部門CD	計上日付	専伝No.	伝票区分	伝票金額
1	001		2005/05/01	130616	10 出庫	12,000
2						
3						
4						
5						

選択された件数

1

選択された金額

12,000

入金データ

	店CD	部門C	伝票日付	専伝No.	伝票区分	伝票金額
1	002		2005/05/03	116000	10 売上	10,620
2	004		2005/05/14	117000	10 売上	28,440
3	001		2005/05/02	129614	10 売上	9,000
4	001		2005/05/02	129615	10 売上	3,000
5	991		2005/05/20	874111	20 入金	-7,900
6	991		2005/05/20	874112	20 入金	-17,800
7	991		2005/05/20	874113	20 入金	-30,000

	店CD	部門CD	伝票日付	専伝No.	伝票区分	伝票金額
1	001		2005/05/02	129614	10 売上	9,000
2	001		2005/05/02	129615	10 売上	3,000
3						
4						
5						

選択された件数

2

選択された金額

12,000

F9 : マッチング

F11 : 取 消

- ・照合を手動で行う画面です。
- ・多対多の関係の照合が可能です。
- ・この画面では消込対象伝票の金額が売上側と入金側で一致している必要があります。

11

Copyright © 2011 EXSaS Corporation. All rights Reserved.

3.7 手動照合(違算照合)

手動照合処理

コマンド

F2 : n対n照合 F4 : 違算照合 F12 : 終了

債権管理先 08520011 三島屋百貨店

売上データ

	店CD	部門	計上日付	専伝No	伝票区分	伝票金額
1	009		2005/05/01	115950	10 出庫	31,600
2	002		2005/05/02	116000	10 出庫	11,800
3	002		2005/05/12	116900	10 出庫	27,600
4	004		2005/05/13	117000	10 出庫	31,600
5	001		2005/05/20	117611	10 出庫	7,900
6	002		2005/05/20	117612	10 出庫	17,800
7	003		2005/05/20	117613	10 出庫	30,000
8	004		2005/05/20	117614	10 出庫	27,600
9	005		2005/05/20	117615	10 出庫	17,800
10	006		2005/05/20	117616	10 出庫	31,600

	店CD	部門CD	計上日付	専伝No	伝票区分	伝票金額
1	002		2005/05/02	116000	10 出庫	11,800

選択された件数 1 選択された金額 11,800

入金データ

	店CD	部門C	伝票日付	専伝No	伝票区分	伝票金額
1	002		2005/05/03	116000	10 売上	10,620
2	004		2005/05/14	117000	10 売上	28,440
5	991		2005/05/20	874111	20 入金	-7,900
6	991		2005/05/20	874112	20 入金	-17,800
7	991		2005/05/20	874113	20 入金	-30,000

	店CD	部門CD	伝票日付	専伝No	伝票区分	伝票金額
1	002		2005/05/03	116000	10 売上	10,620

選択された件数 1 選択された金額 10,620

違算金額 -1,180 違算理由 2 単価違い F9 : マッチング F11 : 取 消

- ・照合を手動で行う画面です。
- ・1対1の関係でかつ違算が発生している伝票の照合が可能です。
- ・この画面で発生した違算金額はデータ管理されますが、違算金額だけのCSV出力機能はありません。

3.8 社内資料1(個別対応例)

*** 未着伝票内訳 ***

債権管理先 08520011 三島屋百貨店
 締切日 年 月 日 ~ 2005 年 05 月 20 日
 日付: 05/06/19 1 頁

計上日付	専伝No.	店コード	店名	部門コード	金額	合	摘要
05/05/20	8741110	991	ミヤギ アビリティ		-7,900	-	アビリティ
	8741121	991	ミヤギ アビリティ		-17,800	-	アビリティ
	8741132	991	ミヤギ アビリティ		-30,000	-	アビリティ
			** 合 計 **		-55,700		

*** 先方未入帳伝票内訳 ***

債権管理先 08520011 三島屋百貨店
 締切日 年 月 日 ~ 2005 年 05 月 20 日
 日付: 05/06/19 1 頁

計上日付	専伝No.	店コード	店名	部門コード	金額	合	摘要
05/05/01	115950	009	加ワ ミヤギ		31,600	-	
05/05/12	116900	002	ミヤギ ヨコハマ G		27,600	-	
05/05/20	117611	001	ミヤギ ヲザユ		7,900	-	
	117612	002	ミヤギ ヨコハマ G		17,800	-	
	117613	003	ミヤギ 郊外 G		30,000	-	
	117614	004	ミヤギ コナカ G		27,600	-	
	117615	005	ミヤギ 郊外		17,800	-	
	117616	006	郊外 ミヤギ		31,600	-	
	117617	007	材料 ミヤギ		11,800	-	
	117618	008	ミヤギ 郊外		7,900	-	
	117619	009	加ワ ミヤギ		17,800	-	
	117620	010	ミヤギ 郊外 G		30,000	-	
	117621	011	ミヤギ 郊外		27,600	-	
	117622	012	ミヤギ 郊外		17,800	-	
	117623	013	ミヤギ 郊外		31,600	-	
	117624	014	JRコナカ ミヤギ		11,800	-	
	117625	991	ミヤギ アビリティ		7,900	-	
			** 合 計 **		356,100		0 件 ~

個別対応例

- ・売上明細表や入金明細表を照合前、照合後共通で利用しますが、お客様のご要望により社内回覧用に個別レイアウトをご要望される場合は、このような専用帳票を作成する事となります。
- ・このお客様では元帳のように罫線の印字および「締後金額」の算出を求められています。また経理部から発信する帳票であるため、通信欄が帳票下部に設けられています。

EXSaS

個別対応例

- 14

3.10 社内資料3(個別対応例)

*** 未 処 理 調 査 依 頼 票 ***						No. 1	
照 合 日 2009年04月07日						発行日 2010年03月11日	
元帳締切日 2009年03月05日							
御得意先名 (株) 高島屋				売掛金コト 1030500	得意先コト 30500		
伝票日付	伝票番号	店No	売場No	ブランド	担当者	未 入 金 (得意先未入帳)	未入帳明細
							値 引
							黒 伝 赤 伝
07/03/06	130403	410128	318X	3117		5,928	
07/08/31	765703	410128	318X	3117		-150	
07/08/31	765703	410128		2541			1,500
07/10/16	152903	410128		2541			10,706
07/10/16	152903	410128	318X	3117		-10,706	
07/10/19	217503	410128		2541			20,103
07/10/19	217503	410128		2541			21,500
07/10/31	24603	410128		2541			6,750
07/12/15	121503	410119		3143			3,900
07/12/16	120403	410128		2541			4,514
07/12/16	120403	410128		2541			4,950
07/12/18	142303	410119		3143			7,560
07/12/18	142503	410128		2541			11,400
07/12/18	142503	410128		2541			12,500
07/12/21	156403	410128		2541			103,272
07/12/21	156403	410128		2541			110,450
07/12/21	156503	410128		2541			7,013
07/12/21	156503	410128		2541			7,500
07/12/22	180303	410128		2541			81,300
07/12/22	180303	410128		2541			86,950
07/12/22	180403	410128		2541			30,809
07/12/22	180403	410128		2541			32,950
07/12/23	204203	410128		2541			67,742
07/12/23	204203	410128		2541			72,450
07/12/23	204303	410128		2541			40,159
07/12/23	204303	410128		2541			42,950
07/12/23	243503	483124		801			175,238
07/12/24	230203	410128		2541			92,987
07/12/24	230203	410128		2541			99,450
07/12/24	230303	410128		2541			21,038
						-4,928	673,841
						503,800	0
						0	0

個別対応例

- ・これは別のお客様での個別対応例です。
- ・「ブランドコード」「担当者」の印字と共に、売掛側・入金側の未照合情報を1帳票で見れるようにとのご要望でした。

3.11 社内資料4(個別対応例)

*** 未 処 理 調 査 依 頼 票 ***

照 合 日 2009年04月07日

元帳締切日 2009年03月05日

発行日 2010年03月11日

御得意先名 (株)高島屋	売掛金コード 1030500
-----------------	-------------------

	金 額	消 費 税
売 掛 金 元 帳 残	13,067,899	495,132
繰 入 金 額	-25,738	-1,290
繰 留 保 留 額		
差 引 残 高	13,039,637	496,422

違 算 金 額	8,214,675	170,688
---------	-----------	---------

	金 額	消 費 税
以 後 処 理 額		
未 処 理 額	4,878,962	325,734
未 処 理 残 高	4,878,962	325,734

未処理額内訳	金 額	消 費 税
未 入 金	-5,150,546	-246,265
売 上	63,698,957	2,890,072
返 品	73,710,584	3,462,071
値 引 (赤)		
値 引 (黒)		
経 費	17,881	
未処理額合計	4,878,962	325,734

単位:円(税抜)

未処理月別明細	合 計	2009年03月	2009年02月	2009年01月	2008年12月	2008年11月	2008年10月	2008年09月	2008年08月	2008年07月	2008年06月	2008年05月	2008年04月以前
未 入 金	-3,896,112		-3,472,405	628,861	2,787,793	-190,792	-57,303	-248,588	-771,347	-936,640	-1,120,881	-388,625	-126,185
売 上	64,139,763	8,064	25,056,089	5,097,039	8,814,899	7,742,387	2,176,049	2,525,119	953,221	819,042	2,379,396	674,831	7,893,627
返 品	72,841,839	8,960	35,631,945	3,377,674	7,428,968	8,238,204	2,238,584	2,630,292	1,131,917	2,265,576	2,218,833	842,838	6,828,248
値 引 (赤)													
値 引 (黒)													
経 費	10,081		5,940	7,226	815								-3,900
総 計	4,816,045	896	7,109,391	-1,083,278	1,402,677	305,025	5,232	-143,415	-592,651	509,894	-1,281,444	-220,818	-1,195,484

3.12 社内資料5(個別対応例)

＜ 入 金 報 告 票 ＞																																																													
●●営業部 □□営業部長		經由 担当者殿		(05 年 06 月 19 日 現在)																																																									
得意先名 : 三島屋百貨店																																																													
締 切 日 : 05 年 05 月 20 日																																																													
入金予定日 : 05 年 06 月 30 日																																																													
	売掛金残高 (A)	修正入金額 (B)	修正売掛残 (C) A-B=C	入金予定額 (D)	回 収 率	差 額 (E) C-D=E E=F+G-H-I	先方保留額 (F)	先方未入帳額 (G)	締日後計上額 (H)	未着伝票額 (I)																																																			
商品代	54,199,500	0	54,199,500	53,783,360	99	416,140	0	356,100	▲4,340	▲55,700																																																			
消費税	2,709,975	0	2,709,975	2,689,168	99	20,807	0	17,805	▲216	▲2,786																																																			
合 計	56,909,475	0	56,909,475	56,472,528	99	436,947	0	373,905	▲4,556	▲58,486																																																			
＜ 修正入金額 内訳 ＞ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>商 品 代</th> <th>消 費 税</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td>合 計</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> ＜ 締日後計上額 内訳 ＞ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>商 品 代</th> <th>消 費 税</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>締日後納品</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>締日後返品</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>伝票違算</td><td>▲4,340</td><td>▲218</td></tr> <tr><td>消費税違算</td><td>0</td><td>2</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td>合 計</td> <td>▲4,340</td> <td>▲216</td> </tr> </tbody> </table> ※ D ÷ C × 100 = 回収率											内 容	商 品 代	消 費 税		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	合 計	0	0	内 容	商 品 代	消 費 税	締日後納品	0	0	締日後返品	0	0	伝票違算	▲4,340	▲218	消費税違算	0	2		0	0		0	0	合 計	▲4,340	▲216
内 容	商 品 代	消 費 税																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
合 計	0	0																																																											
内 容	商 品 代	消 費 税																																																											
締日後納品	0	0																																																											
締日後返品	0	0																																																											
伝票違算	▲4,340	▲218																																																											
消費税違算	0	2																																																											
	0	0																																																											
	0	0																																																											
合 計	▲4,340	▲216																																																											

個別対応例

- ・ これは別のお客様での個別対応例です（売掛残高との整合性管理）
- ・ E欄(差額)の左辺の売掛金残高と、右辺の未照合明細の積算合計を算出し、その差異（違算金額）を表示しています。（本来は0円）
このお客様では入金遅れをB欄(修正入金額)に入力する事により差額を0にするよう依頼されました。
- ・ 帳票下部は左辺・右辺共に画面上で入力可能となっています。

4.1 データマッピング(オプション)ー変換定義

照合用変換定義マスターメンテナンス

F3: 削除 複写 F12: 終了

会社コード 00001
法人コード 305 (株) 高島屋 ☐ わらわ取引先のパンチデータ取込時の変換定義

変換定義項目No	マスター参照	デフォルト参照	参照キー 1	参照キー 2	参照キー 3
01: 法人情報	☒	☐	14: 納入店CD		
02: 店舗情報	☐	☒			
03: 売場情報	☐	☒			
11: 売掛区分	☒	☒			
21: 勘定科目	☒	☐	21: 取引区分	24: その他区分	
31: 消化フラグ	☒	☐	22: 形態区分		
41: 消費税区分	☒	☒			
81: 明細区分	☒	☐	12: 明細区分	24: その他区分	17: 部類
91: 伝票(明細)以外の金額	☒	☐	12: 明細区分	24: その他区分	17: 部類

データマッピングに必要な設定

- ・この画面はオプションのデータマッピング(コード変換)を行う際のキー項目を定義する画面です。
- ・取引先からの支払データのどの項目を使ってマスター参照すれば(後述する変換マスターを利用します)、自社情報(変換定義項目No.)の情報が得られるかを定義する画面です。
- ・マスター参照にチェックが付いていない場合、自社情報(上図の例だと店舗情報など)は取引先情報の値が採用されます。

F9: 登録 F2: 取消

4.2 データマッピング(オプション)ー変換マスタ

照合用変換マスター一覧選択

	会社コード	支払法人コード	変換定義項目No	検索キー 1	検索キー 2	検索キー 3	変換文字 1	変換文字 2	変換文字 3	変換数字 1	変換数字 2
28	00001	305	1	027			17A	17A	17A	0	0
29	00001	305	11				*			0	0
30	00001	305	11	10			0			0	0
31	00001	305	11	15			2			0	0
32	00001	305	11	20			9			0	0
33	00001	305	11	25			4			0	0
34	00001	305	11	50			0			0	0
35	00001	305	11	55			2			0	0
36	00001	305	11	75			2			0	0
37	00001	305	11	80			*			0	0
38	00001	305	11	85			*			0	0
39	00001	305	11	90			2			0	0
40	00001	305	11	95			0			0	0
41	00001	305	21	70	29		9999			0	0
42	00001	305	21	70	31		7180			0	0
43	00001	305	21	70	39		7200			0	0
44	00001	305	21	70	48		7830			0	0
45	00001	305	21	75	29		9999			0	0
46	00001	305	21	75	31		7180			0	0
47	00001	305	21	75	39		7200			0	0
48	00001	305	21	75	48		7830			0	0
49	00001	305	31	6			1			0	0
50	00001	305	41	ウ			1			0	0
51	00001	305	41	ソ			0			0	0
52	00001	305	41	ヒ			2			0	0
53	00001	305	41	フ			2			0	0
54	00001	305	81	10	0	0041	9			0	0
55	00001	305	81	10	0	0043	9			0	0
56	00001	305	81	10	0	0048	9			0	0
57	00001	305	81	10	0	0059	9			0	0
58	00001	305	81	10	0	0073	9			0	0
59	00001	305	81	10	0	9999	9			0	0
60	00001	305	81	20	0	0041	9			0	0
61	00001	305	81	20	0	0043	9			0	0
62	00001	305	81	20	0	0048	9			0	0
63	00001	305	81	20	0	0059	9			0	0

F12:戻る

データマッピングに必要な設定

- ・ 前ページで定義した「変換定義」で利用したキー項目と自社情報を紐付けるためのマスタです。
- ・ 次ページにて詳細をご説明いたします

4.3 データマッピング(オプション)－設定内容

変換定義項目 No.	マスタ参照	デフォルト参照	参照キー 1	参照キー 2	参照キー 3
01: 法人情報	☒	☐	14: 納入店CD		
02: 店舗情報	☐	☒			
03: 売場情報	☐	☒			
11: 売掛区分	☒	☒			
21: 勘定科目	☒	☐	21: 取引区分	24: その他区分	
31: 消化フラグ	☒	☐	22: 形態区分		
41: 消費税区分	☒	☒			
81: 明細区分	☒	☐	12: 明細区分	24: その他区分	17: 部類
91: 伝票(明細)以外の金額	☒	☐	12: 明細区分	24: その他区分	17: 部類

No.11 売掛区分(伝票区分)はデフォルト参照となっています。これは入金データの取引区分で参照する事を意味しています。

明細区分は取引先の「明細区分」「その他区分」「部類」の3つのキーにより決定されるものと定義されています。

30	00001	305	11	10	0
31	00001	305	11	15	2
32	00001	305	11	20	9
33	00001	305	11	25	4
34	00001	305	11	50	0

取引先の取引区分が
10の時、自社伝票区分は 0
15の時、自社伝票区分は 2
という定義が行われています。

54	00001	305	81	10	0	0041	9
55	00001	305	81	10	0	0043	9
56	00001	305	81	10	0	0048	9
57	00001	305	81	10	0	0059	9
58	00001	305	81	10	0	0073	9

高島屋の
明細区分=10、その他区分=0、部類=0041 は、
自社では9として扱うと定義されています

5. 対応実績－取引先一覧

■ 対応実績

百貨店	百貨店	GMS	GMS	専門店
高島屋	博多大丸	イオン	ユーストア	A O K I
伊勢丹	福田屋百貨店	イトーヨーカ堂	サンエー	コナカ
三越	さいか屋	ユニー	山陽マルナカ	エトワール海渡
そごう	J R 西日本伊勢丹	ダイエー	大丸ピーコック	江綿
大丸	山形屋	西友	ラルズ	あかのれん
西武百貨店	トキハ	イズミ	天満屋ストア	モリワン
東急百貨店	福屋	ライフコーポレーション	相鉄ローゼン	日本絹業協会
近鉄百貨店		平和堂		ロベルト
丸井	他	イズミヤ	他	ゴトー
阪急百貨店		マルエツ		ライトオン
松坂屋		ヨークベニマル		マックハウス
小田急百貨店		フジ		
東武百貨店		東急ストア		
天満屋		ベイシア		
京王百貨店		オークワ		
岩田屋		イオン九州		
J R 東海高島屋		いなげや		
遠鉄百貨店		サミット・コルモ		
井筒屋		カスミ		
松屋		マルナカ		
丸広百貨店		サンリブ		
大和		イオン北海道		

生協

コープこうべ

コープさっぽろ

みやぎ生協

いわて生活共同組合

生活協同組合 共立社

生活協同組合 水光社

コープみやぎ

トヨタ生活共同組合

6. 導入事例 (●は個別対応、▲は一部個別対応)

EXSaS

業種	アパレル	精密機器	アパレル	アパレル
業態	カジュアル衣料メーカー	カメラメーカー販売	カジュアル衣料メーカー	重衣料メーカー
照合の形態	請求照合	請求照合	売掛照合	売掛照合
照合対象取引先数	3社	10社	30社	350社
照合データの履歴管理	○	○	○	○
照合候補処理	×	○	×	○
違算照合処理	×	○	○	× (利用禁止とした)
レイアウトマッピング	×	×	×	●
データマッピング	▲ (簡易変換対応)	×	●	●
会計情報(経費類)の管理	×	×	▲ (一部個別対応)	●
売掛残高との整合性管理	×	×	●	●
社内専用帳票の作成	▲ (一部個別対応)	●	●	●
過去データの移行	●	●	●	●
過去データ移行後の残高整合性確認	×	×	×	●
その他		・特殊消込機能有り ・Excel出力および Excel上での消込		・担当者決定処理 ・消化取引対応 ・未照合データの再請求連動
開発期間／定着期間	1ヶ月／1ヶ月	4ヶ月／2ヶ月	4ヶ月／8ヶ月	8ヶ月／4ヶ月

1. レイアウトマッピングが必要か

各取引先単位にレイアウトの違う支払情報を統一支払レイアウトに変換する作業が必要かどうかを判断します。
必要である場合、レイアウト変換機能を持ったパッケージ（ACMS や E-tran等）を利用します。

2. データマッピング（コード変換）が必要か

統一支払レイアウト中に含まれるデータが取引先のコード体系のままである場合、照合を行うためにコード変換が必要になる場合があります。この場合はオプションのデータマッピング機能を導入する事となります。

3. 照合は随時行うか、締単位に行うか

4と密接に関連しますが、4.10や4.11のように売掛残高との整合性を取る場合や管理帳票などを取引先の締日時点の金額で出力したいというご要望がある場合、締処理をシステム内に組み込む必要があります。
これは「ある月の照合業務が終了した」事の宣言であるとともに、「ある月の債権（未照合明細）が確定した」という宣言でもあります。
システムでは締日以降に計上された金額を通常の未照合とは分離して管理する事が可能となります。

4. 照合時に売掛残高との整合性を確保するか

売掛残高との整合性を確保する要件がある場合、お客様固有の要件が発生します。
例えば、「売掛残高と未照合の積算金額が一致しなければ管理帳票を発行できない」
「売掛残高と積算金額の差異金額を明示する帳票が欲しい」などです。
また、売掛残高との整合性を確保する場合、以下のような問題が発生します。
・システム導入時に存在する売掛残高に相当する未照合明細を確定する必要がある。（データ移行の問題）
・売掛残高と一致させる以上、請求・支払とは意味あいの違う会計伝票（主に支払額を減らす伝票）を管理する必要がある。
これらの機能は全て個別案件として対応する事となります。

5. 会計情報を照合データとして扱うか

4の会計情報を扱うお客様では、さらに自社の会計情報との会計伝票同士の照合を求められる場合があります。

6. 消化取引などの特殊な取引形態のデータを照合データとして扱うか

主にアパレル業界で百貨店と取引されている場合が多いのですが「販売時に仕入が計上される」消化取引の場合、
売上情報と入金情報間に整合性が取れない場合が多く見受けられます。（メーカーと百貨店の売上計上タイミングや支払タイミングの差による）
このため、売掛照合システムでは消化取引は照合対象外としております。

7. 専用帳票が必要か

4.8～12にあるようなお客様専用のレイアウトが必要な場合は個別対応とさせて頂いております。

8. 照合に関する特殊なロジックを必要とするか

例えばハンカチや靴下などの小額商品を扱われるお客様では「自動照合時に500円以下の違算は照合として良い」といった
独自仕様をシステムに付加する事があります。このような特殊なロジックは個別対応とさせて頂いております。

9. 取引先別の個別要件に対応する必要があるか

お客様の取引先によっては独特の仕様でのデータ提供をされている場合があります。
代表的なものは、請求に対する支払との照合を取引先が実施してその結果データのみを提供する違算支払明細型の支払通知です。
このようなものも売掛照合システムで管理する場合は個別対応する必要が生じます。